

様式第11号(第9条関係)

実績報告書

平成19年4月6日

市川市長 千葉光行様

団体名 生涯大学校市川校友会
代表者名 会長 関直明
所在地 市川市南大野2-4c-105 村井方
電話 047(357)5810

平成18年7月4日付け 市川第 20080630 / 0174 号をもって交付決定のあった市川市市民活動団体支援金に係る実績報告について、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第15条第1項の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 82,279 円
2. 交付決定額 40,000 円
3. 添付書類
 - (1) 支援決定事業収支決算書(様式第12号)
 - (2) その他市長が必要と認める書類



[事業報告書]

<p>事業の名称</p>	<p>花植ボランティア事業</p>
<p>実施時期 実施場所等</p>	<p>平成18年4月より平成19年3月 菅野6丁目外環用地(外かん相談所裏)</p>
<p>事業内容 (目的・経過等)</p>	<p>(目的) 地域社会への寄与という団体の目的に沿って、大学で修得した園芸の知識、技術を生かし、花苗を栽培して、公園、自治会花たん、福祉施設等に提供し、美しい環境、街づくりに貢献する。</p> <p>(経過) 平成18年度の作業は、天候不順、日照不足による低温続きから、日程は2-3週間遅れとなったが、ほぼ、年間スケジュールに基づき、前半、マリーゴールド、サルビア、メランポデウム、後半、ハボタン、パンジーをそれぞれ栽培、須和田公園、東部公民館、市備、大芝原各自治会花たん、明松園、かしわい苑、ピアホーム、京成八幡花たん等に寄贈した。</p>
<p>事業結果 (成果・課題等)</p>	<p>本年度は、市川市支援金の活用により、物置の更新、用具の充実を進めることが出来た。 また新しい花の栽培にも取り組み、花種類も増加し、寄贈先からも、好評であった。(メランポデウム、ブルーサルビアなど) 今後とも、農園の有効活用、花種類の増加に努め、一層の活動充実を図る。</p>

支 援 決 定 事 業 収 支 決 算 書

事業の名称: 花植ボランティア事業

1. 【収 入】

(単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
会費収入	42,279	
支援金	40,000	
合計	82,279	

2. 【支 出】

(単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
研修費	√ 10,000	講師謝礼
た ぬ	√ 8,911	ハボタン、マリーゴールド、サルビアなど
用土	√ 7,900	種蒔用土
肥料薬剤	√ 15,846	堆肥、化成肥料、苦土石灰、ペレットなど
用具資材	√ 38,077	物置、スツブ、ガード、農場カギなど
事務費	√ 1,545	コピー代
合計	82,279	

※ 領収書を添付してください。